

内視鏡やエコー等の非DICOM装置と接続して
キャプチャー画像をDICOMに変換して送信

Extage PIXIE- α

ピクシエ



The image illustrates the Extage PIXIE- α system in a clinical setting. A doctor is shown using an endoscope on a patient lying on a table. The system's monitor displays a large endoscopic view of the colon, with patient information and a list of images on the left. The desktop PC unit is shown below the monitor, featuring the Extage logo and an Intel logo.

- 自動バックアップ機能を搭載
- MWM、SCU 機能を搭載
- HIS、RISなどの医事システムやPACSとの連携が可能

内視鏡や超音波診断装置から出力された検査画像を DICOMフォーマットに自動変換しPACSに送信します。



PIXIE-αの特長

- **ハイビジョン検査装置に標準対応**
(S端子、コンポジットビデオ等のビデオ信号入力にもオプション対応)
- **DICOM3.0規格に準拠。ほとんどのPACSサーバーへDICOMストレージが可能**
- **シャッタートリガー連動**
(オリンパス社製及び富士フィルムメディカル社製内視鏡の場合)
※超音波検査装置の場合は手元スイッチにて対応
- **患者属性情報の連動**
※オリンパス社製内視鏡:PIXIE-αで入力した患者情報を内視鏡装置へ送信
※富士フィルムメディカル社製内視鏡:内視鏡装置で入力した患者情報を受信
- **電子カルテ等の医事システムとの患者情報連携が可能**
※連携仕様の確認が必要
- **選べる患者情報入力オプション**
(磁気カードリーダー、バーコードリーダー、QRコードリーダー、MWM)
- **作成したDICOMファイルは用途に応じたストレージ方法を選択可能**
- **多機能な検査一覧画面を装備**
- **FICE画像の取得**
(富士フィルムメディカル社製内視鏡の場合)
- **自動バックアップ機能**

構成内容

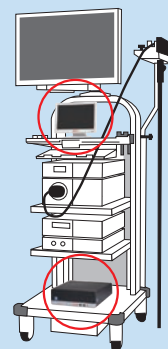
PC本体、モニター、省スペース型キーボード、マウス、テンキーボード、シャッター連動ケーブル※、患者属性ケーブル※、USBハブ、LANケーブル
※オリンパス社製内視鏡との接続時のみ付属

仕様

[PC] ●省スペース型PC/内視鏡トrolley内に格納 ●サイズ:270(幅)×95(高さ)×296(奥行)mm ●OS:Windows10 Professional
[モニター] ●10.1型高解像度液晶モニター/内視鏡トrolley上面に据え置き、またはアーム取り付け ●1280×800pixel ●サイズ:245(幅)×168(高さ)×30(奥行)mm 奥行はスタンドなしの場合

オプション

磁気カードリーダー/バーコードリーダー/QRコードリーダー/フットスイッチ/手元スイッチ
(他にも、膀胱内視鏡、肛門鏡などオプションのキャプチャーボードで接続可能となる装置もあります。詳しくはお問い合わせください。)



トrolley内に収納できる
コンパクト設計

●製造販売元

JPD 日本ポラデジタル株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島2-16-10 MASSビル 1F

TEL:03-6801-2331 FAX:03-6801-2330

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-2-9 翁ビル 4F

TEL:06-6130-9500 FAX:06-6130-9501

※記載されているすべての社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

※予告なく仕様は変更となることがあります。

※価格につきましては、取り扱い販売店にお問い合わせください。

インターネットでも製品情報をご紹介します。 <https://www.poladigital.co.jp/>

●お問い合わせは